

大人も子どももみんな一緒にフットサル こねくと杯

11月30日、とんがり童夢ばおで県児童家庭支援センターこねくと主催によるフットサル大会「こねくと杯」が開催されました。児童虐待防止等の啓発と、家族チームでのフットサルを通じ親子の絆を深め虐待防止につなげることを目的としたもので、大会にはブラウブリッツ秋田のスタッフ(元選手)も参加。クイズ大会なども開かれ、楽しみながら児童福祉について理解を深めました。



▲決勝戦には司会のキャミソウルブラザーズも参加！

わくばにかほのレンタルオフィスに入居 株式会社INGEN 市の誘致企業に認定

11月21日、株式会社INGENの誘致企業認定式が秋田県庁で行われ、市川市長から櫻井代表に認定通知書が手渡されました。INGENは農家の所得向上に寄与するソリューションを県内で展開するため、県から実証事業支援を受け昨年より積極的に活動。さらなる事業拡大を狙い、わくばにかほのレンタルオフィスへ入居されたことから誘致認定されました。



▲千葉県に本社を置く株式会社 INGEN の櫻井代表

大 躍進の2025年、故郷でも大活躍 小松煌さん・母校凱旋報告会 & 一日警察署長就任

11月20日、昨年ローイング競技で大活躍した本荘高校端艇部の小松煌さんが、母校である院内小学校を訪れ活動報告を行いました。日本代表として世界選手権やアジア選手権に出場、そして国民スポーツ大会で金メダルに輝いた小松さん。この日は本荘高校端艇部の仲間も駆け付け、児童と一緒にエルゴメーターを体験しました。また、12月5日には由利本荘警察署の一日警察署長に就任。にかほ幹部交番で年末・年始特別警戒パトロールの出動号令を行うなど、故郷にかほでも大活躍の1年となりました。



▲右上：一日警察署長の敬礼。左下：母校で記念撮影。中央：エルゴメーターを体験する児童。右下：寒空の下での出動号令。

水谷花鈴さん、凱旋ライブ にかほ冬フェスティバル2025

12月13日、プレステージ・インターナショナル秋田BPOにかほキャンパスで、にかほ冬フェスティバル2025が開催されました。JALベルスターの演奏やジャングルキッズのダンス、そして今注目の東北応援アイドル「けっぱって東北」が出演。秋田代表で本市出身のきりたんホワイトこと水谷花鈴さんの凱旋ライブに、会場は大いに盛り上がりしました。



▲笑顔が素敵なきりたんホワイト・水谷花鈴さん

環境保全型スマート農業の推進 特別栽培米ササニシキ提供

12月8日、無農薬で栽培されたササニシキが市内小中学校や保育園・認定こども園に提供されました。本市はTDK株式会社など民間4社と連携協定を締結し、環境保全型スマート農業による有機米栽培の実証実験を行っています。今回、象潟・前川地区ほ場整備事業のほ場で、整備後初めて栽培・収穫されたお米205kg・約2,000食が提供されました。



▲象潟小5年生児童も新米ササニシキに舌鼓♪

国内宇宙研究の歴史と未来について学ぶ ペンシルロケット70周年記念講演会

道川海岸でペンシルロケットを使って日本初のロケット飛翔実験を行ってから70周年となることを記念した講演会が、11月16日に仁賀保労働青少年ホームにて開催されました。国立天文台阪本成一教授の講演会のあと、実験に参加した元東大生産技術研究所技官の林紀幸さんとの対談が行われ、日本の宇宙研究について学ぶ貴重な機会となりました。



▲対談する林紀幸さん(左)と阪本成一教授(右)

人々の暮らしと流れ山 いっぽにほにかほながれ散歩Vol.4

11月9日、秋田公立美術大学と鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会主催によるツアーが開催され、市内外から39人が参加しました。鳥海山の山体崩壊で出来た「流れ山」と呼ばれる小山を巡るながれ散歩は今回で4回目。ジオガイド・茂野正信さんの案内で、平沢地区の秋葉山や丁刃森など6箇所を巡り、人々の暮らしと流れ山との関わりを学びました。



▲清水山(仁賀保神社境内)で説明を聞く参加者